

行政

歴代首長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間
初代	高橋 袈裟蔵	明33.10.16	明34. 2. 2	3ヶ月
2代	不和 久吉	明34. 2. 2	明35. 3.12	1年1ヶ月
3代	瀬島 新平	明35. 6.	大3. 9.12	12年4ヶ月
4代	宮城 昌章	大 4. 6. 2	大7.10.29	3年5ヶ月
5代	西口 右平	大 7.11. 8	大10. 1.15	2年3ヶ月
6代	堺 頼吉	大10. 9.16	大13. 2. 5	2年5ヶ月
7代	住谷 尚平	大14. 2.17	昭 6. 4.20	6年2ヶ月
8代	荻 丹栄	昭 6. 7. 2	昭21.11. 3	15年4ヶ月
9代	蛭崎 敏雄	昭22. 4. 5	昭28.11.16	6年7ヶ月
10代	濱口 光輝	昭28.12.24	平元.12.23	36年
11代	谷川 弘一郎	平元.12.24	平21.12.23	20年
12代	池田 拓	平21.12.24		現職

(注) 第2次戸長役場設置以降

「新浦河町史」

町職員数

総数	166
町長部局	130
議会	2
監査委員	1
教育委員会	24
農業委員会	2
水道企業	7

(注) 平成25年4月1日現在
「総務課調」

行政機構の沿革 (明治以降)

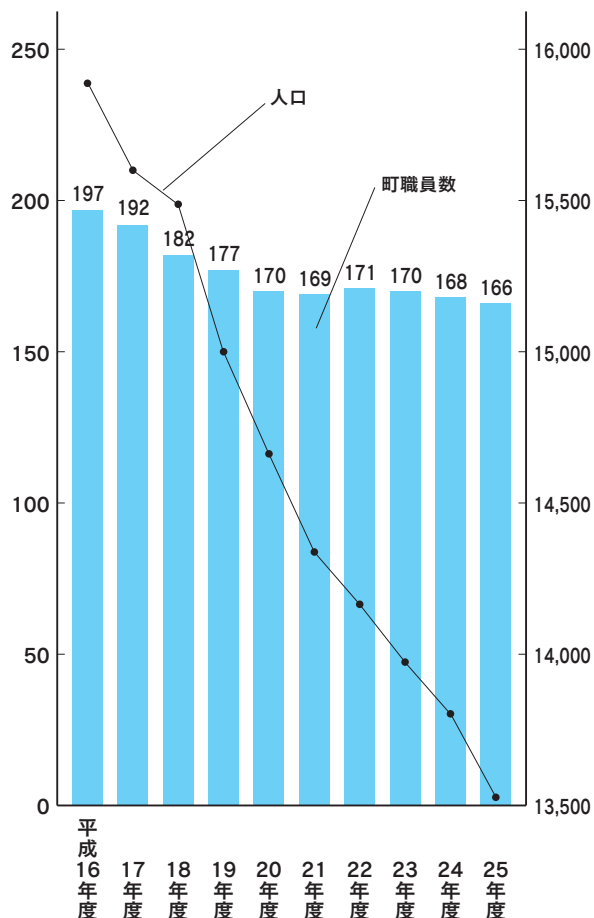
年次	事由	直轄	備考
明治13.2	戸長役場設置	浦河外19ヶ村戸長役場	開拓使庁
明治15.2	各村合併により改称	浦河外10ヶ村戸長役場	
明治16.4	戸長役場分離	井寒台村外6ヶ村役場 後邊戸村外3ヶ村役場	札幌県庁
明治17	戸長役場廃止 各村は郡役所の直轄となる	直轄 浦河村、向別村、井寒台村 後鞆村、荻伏村、後邊戸村 野深村、姉茶村、西舎村 杵臼村、幌別村	
明治30.11	郡役所廃止 浦河支庁直轄	浦河支庁直轄	北海道庁
明治33.6	再び戸長役場設置	浦河外10ヶ村戸長役場	
明治35.4	2級町村制施行 組合役場設置	浦河外3ヶ村組合役場 浦河村、荻伏村 西舎村、杵臼村	
明治43.4	荻伏村が組合から分離	浦河外2ヶ村 組合役場 荻伏村	
大正4.4	1級町村制施行 3村合併	浦河町	
昭和31.9	荻伏村を編入合併	浦河町	

「新浦河町史」

過去10年間の町職員数の推移

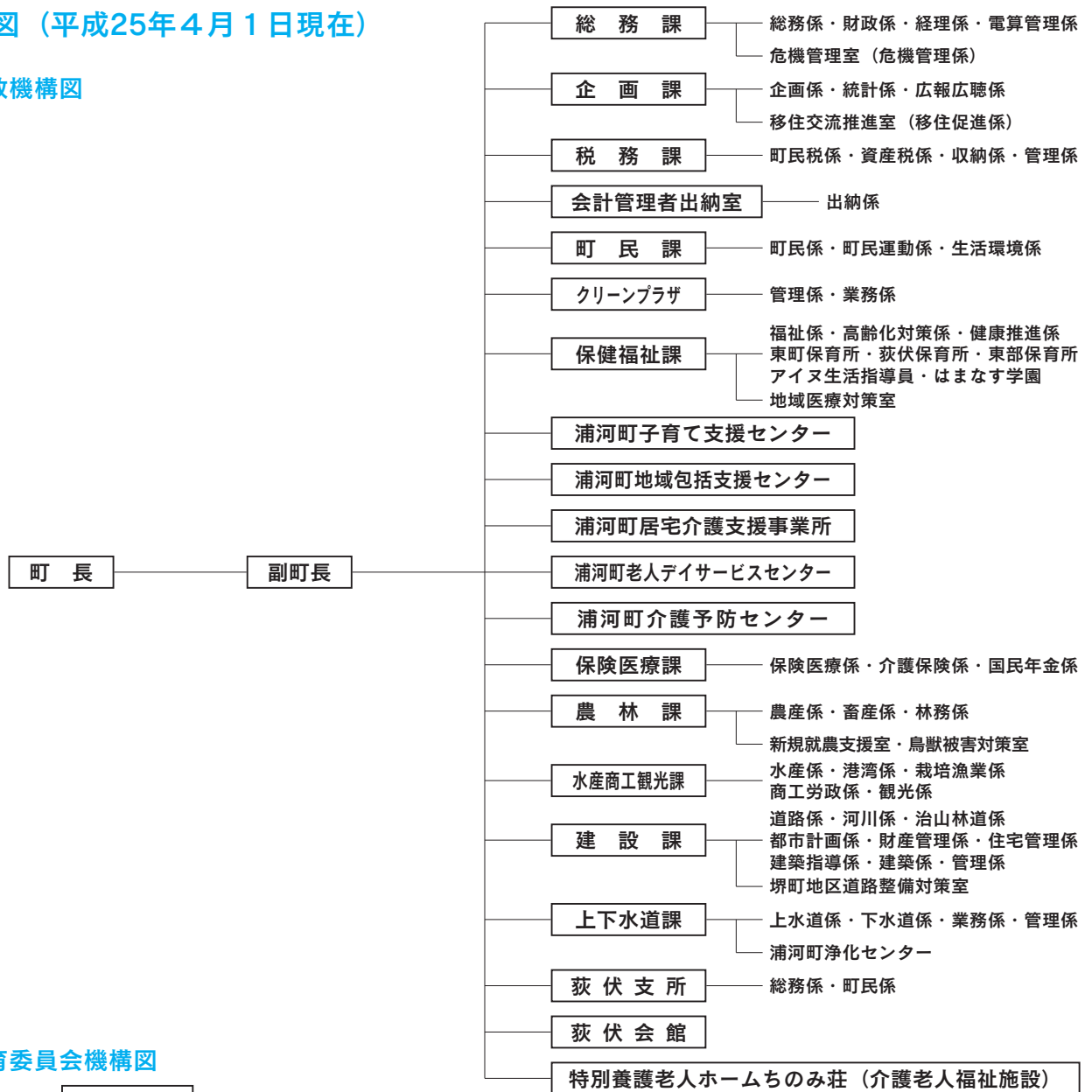
(人口比較)

(単位：人)

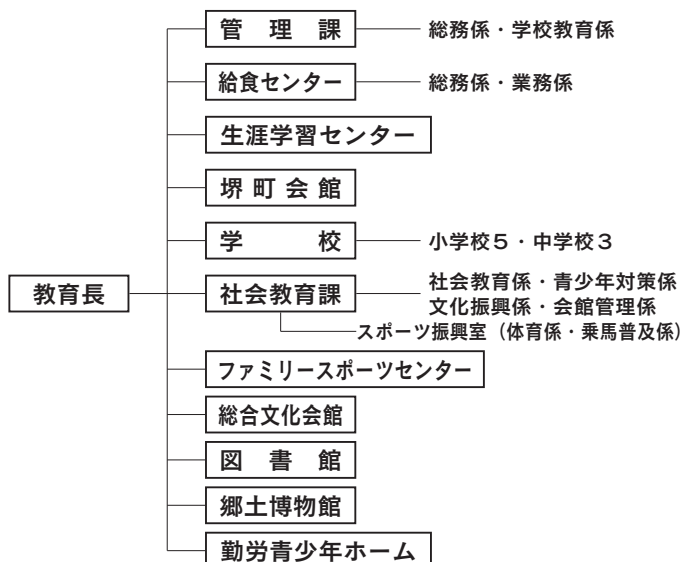


機構図（平成25年4月1日現在）

○行政機構図



○教育委員会機構図



○議会機構図

